



外国出張報告書

平成 26 年 6 月 24 日

1. 出張国名 スペイン・アメリカ
2. 出張月 平成 26 年 5 月
3. 出張目的 第 23 回世界食料見通し会合参加・発表および MU-FAPRI(ミズーリ大食料農業政策研究所)等との研究打ち合わせ：A

4. 成果の概要

まず、5 月 12 日と 13 日にスペインのセビリア市のホテル El Esparragal で開催された第 23 回世界食料見通し会合(World Outlook Conference, WOC)に参加し、発表した。会合は二日間にわたって行われ、1)代表的な予測、2)各予測の比較、3)農業部門におけるモデルの開発、4)市場と政策についてのモデルに関する将来への挑戦、5)モデルの管理について報告、討議が行われた。出張者は、二日目に行われた 4)の課題で、気候変動を考慮したモデルについて報告を行った。

5 月 16 日にワシントン DC に所在する USDA(アメリカ農務省)の Office of Chief Economist (OCE)の研究者を訪問した。OCE と USDA-Economic Research Service (ERS) と USDA- Climate Change Program Office の各研究者 3 人を対象に、WOC の報告と同様の内容について報告した。さらに、5 月 20 日に FAPRI (食料農業政策研究所) で気候変動がアメリカの農産物に与える影響について報告した。多くの参加者に、出張者の研究内容に対して興味をもっていただいた。